２．各教科授業改善プラン　　教科[　保健体育　　]

１.現状の課題	２．具体的な改善のための方策
1年 ・私語が多い。 ・学習カードを出せない生徒がいる。 ・柔軟性と全身持久力に課題がある。	①即時評価を行う。 ②繰り返し練習する時間を確保する。 ③授業の流れを、導入の時に話す。 ④ペアやグループ学習を積極的に取り入れる。 ⑤動きのポイントを絞り、見るべき場所を的確に伝える。 ⑥単元が変わっても、授業の流れを出来るだけ同じように行う。 ⑦個人で考える時間と、仲間やグループと意見交換の時間をつくり、考え方や見方を広げていく。 ⑧授業前のランニングを多めに設定し、ストレッチを準備運動に取り入れる。
2年 ・自分たちから主体的に活動できない。 ・私語が多い。 ・学習カードを出せない生徒がいる。 ・仲間の学習を賞賛したり、観察しようとする生徒が少ない。 ・柔軟性と瞬発力に課題がある。	①即時評価を行う。 ②繰り返し練習する時間を確保する。 ③できた生徒を見本にしたり、教員が見本を示し、見て学ぶことを習慣づける。 ④ペアやグループ学習を積極的に取り入れる。 ⑤動きのポイントを絞り、見るべき場所を的確に伝える。 ⑥単元が変わっても、授業の流れを出来るだけ同じように行う。 ⑦個人で考える時間と、仲間やグループと意見交換の時間をつくり、考え方や見方を広げていく。 ⑧準備体操にストレッチを取り入れる。補強運動にフライングスプリットを行う。
3年 ・学習カードを出せない生徒がいる。 ・学習カードの内容が感想が多い。 ・柔軟性と瞬発力に課題がある。	①ペアやグループ学習を積極的に取り入れ、記入すべきポイントの見本を示す。 ②動きのポイントを絞り、見るべき場所を的確に伝える。 ③個人で考える時間と、仲間やグループと意見交換の時間をつくり、考え方や見方を広げていく。 ④準備体操にストレッチを取り入れる。補強運動にフライングスプリットを行う。